



International Accreditation Japan

認定した試験所の情報

情報更新年月日：2026年4月1日

認定識別：ASNITE 0081 Testing

試験所の名称：公益財団法人日本分析センター

試験所の所在地：千葉県千葉市稲毛区山王町295番地の3

法人の名称：公益財団法人日本分析センター

適合を確認した認定基準：ISO/IEC 17025:2017

認定の有効期限：2029年2月25日

事業所名：公益財団法人日本分析センター

事業所所在地：千葉県千葉市稲毛区山王町295番地の3号

実施する業務：マネジメントシステム管理、顧客対応、依頼受付、試料調製、
試料保管、分析・測定、結果の妥当性確認、報告書の発行

認定区分			試験項目／試験対象	試験規格番号	認定発効日
カテゴリー	サブカテゴリー	試験技術			
環境	その他	液体シンチレーション計測	トリチウム／ 環境試料 *1*2	トリチウム分析法 令和5年改訂（原子力規制庁 監視情報課放射能測定法シ リーズ9） 環境試料採取法 昭和58年 （文部科学省放射能測定法シ リーズ16）	2025年 2月26日
		ベータ線計測	放射性ストロンチウム／ 環境試料 *1*2	放射性ストロンチウム分析法 平成15年改訂（文部科学省 放射能測定法シリーズ2） 環境試料採取法 昭和58年 （文部科学省放射能測定法シ リーズ16）	2025年 2月26日
			希ガス分析（大気） （クリプトン分析）／大 気*2	クリプトン85分析（気象研 究所 技術報告第54号、 2008年3月）	2025年 2月26日
		ガンマ線スペ クトロメトリ ー	ガンマ線放出核種／ 環境試料*1*2	ゲルマニウム半導体検出器に よるγ線スペクトロメトリ ー 令和2年改訂（原子力規制庁 監視情報課放射能測定法シ リーズ7） 緊急時におけるゲルマニウム 半導体検出器によるγ線ス ペクトル解析法 平成30年3 月改訂（原子力規制庁監視情 報課放射能測定法シリーズ 29） ゲルマニウム半導体検出器等 を用いる機器分析のための試 料の前処理法 昭和57年 （文部科学省放射能測定法シ リーズ13） 環境試料採取法 昭和58年 （文部科学省放射能測定法シ リーズ16）	2025年 2月26日

注*1 「環境試料」とは、「環境試料採取法 昭和58年 文部科学省」に記載の試料

注*2 試料採取を除く分析・測定工程

認定区分			試験項目／試験対象	試験規格番号	認定発効日
カテゴリー	サブカテゴリー	試験技術			
環境	その他	ガンマ線スペクトロメトリー	ガンマ線放出核種／海水 *2	原子力艦放射能調査実施要領 平成 29 年 1 月（原子力規制庁監視情報課放射線環境対策室）	2025 年 2 月 26 日
			放射性ヨウ素／環境試料 *1*2	放射性ヨウ素分析法 平成 8 年改訂（文部科学省放射能測定法シリーズ 4） 緊急時における放射性ヨウ素測定法 令和 5 年改訂（原子力規制庁監視情報課放射能測定法シリーズ 15） 環境試料採取法 昭和 58 年（文部科学省放射能測定法シリーズ 16）	2025 年 2 月 26 日
		ICP/MS （誘導結合プラズマ質量分析法）	ウラン、プルトニウム／環境試料*1*2	ウラン分析法 平成 14 年改訂（文部科学省放射能測定法シリーズ 14） プルトニウム分析法 平成 2 年改訂（文部科学省放射能測定法シリーズ 12） 環境試料中プルトニウム迅速分析法 平成 14 年改訂（文部科学省放射能測定法シリーズ 28） 環境試料採取法 昭和 58 年（文部科学省放射能測定法シリーズ 16）	2025 年 2 月 26 日
		アルファ線スペクトロメトリー	プルトニウム／環境試料 *1*2	プルトニウム分析法 平成 2 年改訂（文部科学省放射能測定法シリーズ 12） 環境試料採取法 昭和 58 年（文部科学省放射能測定法シリーズ 16）	2025 年 2 月 26 日

注*1 「環境試料」とは、「環境試料採取法 昭和 58 年 文部科学省」に記載の試料

注*2 試料採取を除く分析・測定工程

(以 上)